

# 「らしき」輝く附属小



第5号 令和8年 5月 8日(金) 校長 森内 秀学

## 子どもの心に灯がともったら



連休が明けたかと思うと、あっという間に来週末は運動会です。

附属小の運動会の醍醐味は、なんといっても一体感！団体、表現、リレー、応援合戦…そのどれからも子どもたちの懸命さが伝わってきて、心を揺さぶられます。

しかし、この姿は、初めからではありません。子どもたちは、「勝ちたいです」と口では言っても、簡単には練習に身が入りません。そんな子どもたちに、教師が手本を見せ、思いを語り、アイデアを示し、一緒に一喜一憂することで、ようやく子どもの心に灯がともります。そうすると、あとは心に向かって励ましの言葉をフーフーすれば、子どもたちの心の炎は燃え盛り、何も言わなくても自分たちで熱心に練習するようになります。

教師の仕事は、この、心に灯をともす部分です。ともされた炎がどれくらい大きくなったのか、本番のお子さんの姿を、学級の様子を、各色の団結の様子を、お楽しみに！



## 本物を使ってバス指導

バスを使って登校する子どもが多いのは本校の特徴の一つ。求められるのは、利用するときのルールとマナーです。

そこで、長崎バスの方が今年も校内にバスを入れ、1年生に直接指導してくださいました。さて、教わったルールとマナー、守れるかな？



## 感謝！育友会除草作業

5/7(木)は、育友会による除草作業(右)。今年は雨が多かったせいで、草も伸び放題！でも、午前中にもかかわらず、たくさんの保護者の方に御参加いただいたことで、とってもきれいになりました。ありがとうございました。

